

令和3年2月8日

上越市長 村山 秀幸 様

高田区地域協議会

会長 本城 文夫

高田区における「内水ハザードマップ」作成及び住民への周知について（意見書）

このことについて、当地域協議会において下記のとおり意見を取りまとめましたので提出いたします。

記

近年、全国的に記録的集中豪雨の頻度が高まる中、令和元年10月に国土交通省から自治体に対し、浸水想定区域を示した内水ハザードマップの作成を進めるよう通知がありましたが、現在、市では検討中とのことであり、未作成となっています。

内水ハザードマップは、住民が予め浸水リスクを認識し、円滑に避難するために役立つものと思われれます。

高田区においては、昨年度の台風19号、今年度の豪雨等により内水氾濫が発生していることから、住民の安全・安心な暮らしに資するため、内水ハザードマップを早期に作成・周知いただくことを要望します。